

様式第1号

宮代町建設工事請負一般競争入札公告

建設工事について、下記のとおり一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の6の規定に基づき公告する。

年 月 日

宮代町長

記

1 入札対象工事

(1) 工事名

(2) 工事場所

(3) 工事期間 年 月 日から
年 月 日まで

(4) 工事概要

2 入札の場所及び日時

(1) 入札場所

(2) 日時 年 月 日 午(前・後) 時 分

3 入札に参加できる者の形態

(特定建設工事共同企業体による施工の場合は、以下の文言を加える。)

- ・ この入札において、複数の共同企業体の構成員となることはできない。

4 入札に参加する者に必要な資格

5 入札参加資格の有無の確認

入札に参加を希望する者は、一般競争入札参加資格等確認申請書(以下「確認申請書」という。)に、一般競争入札参加資格等確認資料(及び特定建設工事共同企業体にあつては特定建設工事共同企業体協定書)を添えて、(持参/簡易書留郵便)により提出し、入札参加資格の有無の確認を受けなければならない。

なお、過去2年の間に国(公団を含む。)又は地方公共団体と、契約金額がおおむね 円 (がおおむね m)以上の 建設工事請負契約を 回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者については、入札保証金及び契約保証金の納付を減免することができるので、入札保証金及び契約保証金の納付の減免を希望する者は、該当建設工事

の請負契約書の写し及び工事完成検査結果通知等履行を証明するものの写し（単体企業にあってはその単体企業が、また、特定建設工事共同企業体にあつてはその代表構成員となる者が、）単体企業（若しくは経常建設工事共同企業体）又は特定建設工事共同企業体の代表構成員として工事を請け負った実績に限る。）を添付すること。

(1) 確認申請書の提出

ア 提出先

イ 受付日

年 月 日 から 年 月 日まで

（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

ウ 受付時刻（持参による場合）

時から 時まで

エ 提出部数

部

(2) 確認申請書の受理

明らかに入札参加資格がないと認められるときは、確認申請書を受理しない。

(3) 入札参加資格の確認通知

ア 入札参加資格の確認結果は、年 月 日に郵便で通知する。

イ 入札参加資格がある旨の確認通知には、入札保証金及び契約保証金の納付について示す。

ウ 入札参加資格がない旨の確認通知には、その理由を示す。

6 入札参加資格の有無の再確認

入札参加資格がない旨の確認通知を受けた者は、年 月 日までにへ入札参加資格の有無の再確認を求めることができる。

7 設計図書等

設計図面、設計書、仕様書、特記仕様書及び契約書案（以下「設計図書等」という。）は、次のとおり閲覧することができる。（貸与する。配布する。（有償／無償））

(1) 閲覧（貸与、配布）場所

(2) 閲覧（貸与、配布）日

年 月 日 から 年 月 日まで

（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

(3) 受付時刻

時から 時まで

(4) 返却方法（貸与による場合）

(5) その他

閲覧（貸与、配布）に当たっては認印を持参すること。

8 現場説明会

次のとおり開催する。／開催しない。

(1) 開催場所

(2) 開催日時

年 月 日 午（前・後） 時 分

9 設計図書等に関する質問

設計図書等に関して質問がある場合は、次のとおり、質問書を（持参／郵便）により提出すること。

(1) 提出先

(2) 受付日

年 月 日 から 年 月 日まで

(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)

(3) 受付時刻 (持参による場合)

時から 時まで

(4) 質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり (掲示/通知/配布) する。

ア 掲示場所 (配布場所)

イ 掲示期間 (通知日/配布期間)

年 月 日 (から 年 月 日 まで

(土曜日、日曜日及び祝日を除く。))

10 入札に関する注意事項

(1) 入札参加資格者の確認

ア 入札参加資格がある旨の確認通知書を持参すること。

イ 入札参加資格がある旨の通知を受けた者であっても、入札時点において参加資格がない者は、入札に参加できない。

ウ 入札に参加する者の数が1人であるときは、入札を執行しない。

(2) 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した額 (当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額) をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 提出書類

ア 入札金額見積内訳書並びに入札保証金を納付すべき者にあつてはその納付書兼領収書又は入札保証保険証券を、初度入札時に入札書とともに提出すること。

イ 落札者以外の入札保証金は入札後に還付するので、納付書兼領収書等により入札保証金を納付した者は、あらかじめ、振込先、口座番号等を記載した請求書を用意すること。

ウ 代理人をして入札する場合は、委任状を提出すること。

エ 落札者は、落札決定後、課税事業者届出書又は免税事業者届出書を提出すること。

(4) 入札回数

ア 再度入札は2回までとする。

イ 初度入札に参加しない者は、再度入札に参加することができない。

(5) 入札の辞退

入札参加資格がある旨の通知を受けた後であっても、入札を辞退することができる。

(6) 独占禁止法等関係法令の遵守

入札に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に違反する行為を行ってはならない。

(7) その他

ア この公告に示す入札の日時に遅刻した者は、入札に参加できない。

イ 一度提出した入札書を書換え、引換え又は撤回をすることはできない。

ウ 落札とすべき同額の入札をした者が2名以上いるときは、直ちに当該入札参加者にくじを引かせ、落札者を決定する。この場合、当該入札参加者は、くじを辞退することはできない。

11 低入札価格調査制度に係る調査基準価格

設定する。(調査基準価格未満の入札があった場合には、調査の上、当該入札を行った者を落札者とするか否かを決定する。) / 設定しない。

12 入札保証金

(1) 入札に参加しようとする者は、見積もった契約希望金額(入札書に記載する金額(見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額)ではないので注意すること。)の100分の8(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げた金額)の入札保証金を納付しなければならない。

ア 納付方法

入札参加資格がある旨の確認通知に同封する納付書兼領収書等により、指定金融機関、指定代理金融機関又は収納代理金融機関に払い込むこと。

イ 納付期限

年 月 日

(2) 入札保証金の納付については、次に掲げるとおり減免する。

ア 保険会社との間に宮代町を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その保険証券を入札書とともに提出した者(免除)

イ 過去2年の間に国(公団を含む。)又は地方公共団体と、契約金額がおおむね 億円()がおおむね m)以上の建設工事請負契約を 回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者で、確認申請書に該当建設工事の請負契約書の写し及び工事完成検査結果通知等履行を証明するものの写しを添付し、入札参加資格がある旨の確認通知に入札保証金の納付を減免する旨の記載のあった者(免除 / 100分の)の減額)

(3) 入札保証金は、入札の終了後、入札に参加した者から請求書の提出を受けることにより、還付する。ただし、落札者の入札保証金は、落札者について納付する必要がある契約保証金があるときは、これに充当する。なお、落札者がその責に帰すべき理由により契約を締結しないときの入札保証金は還付しない。

13 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

(1) 入札者の押印のない入札書による入札

(2) 記載事項を訂正した場合においては、その箇所に押印のない入札書による入札

(3) 押印された印影が明らかでない入札書による入札

(4) 入札参加資格のない者がした入札

(5) 記載すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札

(6) 所定の入札保証金を納付しない者又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札

(7) 代理人で委任状を提出しない者がした入札

(8) 他人の代理を兼ねた者がした入札

(9) 2通以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札

(10) 郵便、電報、電話及びファクシミリによる入札

(11) 明らかに連合によると認められる入札

(12) 虚偽の一般競争入札参加資格等確認申請書を提出した者がした入札

(13) その他公告に示す事項に反した者がした入札

14 契約の時期

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和39年宮代町条例第4号)の定めるところにより、町議会の議決に付さなければならない契約については、建設工事請負仮契約書を取りかわし、町議会の議決後に本契約を締結する。

15 契約保証金

- (1) 落札者は契約金額の100分の (当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げた金額) の契約保証金(入札保証金を納付したときは、その差額)を納付しなければならない。
- (2) 契約保証金の納付については、次に掲げるとおり減免する。
 - ア 保険会社との間に宮代町を被保険者とする履行保険契約を締結し、その保険証券を提出した者(免除)
 - イ 過去2年の間に国(公団を含む。)又は地方公共団体と、契約金額がおおむね 億円()がおおむね m)以上の建設工事請負契約を 回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者で、確認申請書に該当建設工事の請負契約書の写し及び工事完成検査結果通知等履行を証明するものの写しを添付し、入札参加資格がある旨の確認通知に契約保証金の納付を減免する旨の記載のあった者(免除 / 100分の)の減額)
- (3) 契約保証金は、契約の履行後、契約者から請求書の提出を受けることにより、還付する。ただし、請負者がその責に帰すべき理由により契約上の義務を履行しないときの契約保証金は還付しない。

16 支払条件

- (1) 前金払
する。(額は3,000万円を上限とし、契約金額の30%以内とする。)
- (2) 部分払
する。 / しない。

17 その他

- (1) この公告の写し、工事概要図等は、希望があれば次のとおり配布する。
 - ア 配布書類等
この公告の写し及び工事概要図、確認申請書等の提出書類の用紙、入札金額見積内訳書の例
 - イ 配布場所
 - ウ 配布日
年 月 日まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)
 - エ 配布時刻
時から 時まで
- (2) 提出された確認申請書は返却しない。
- (3) 落札者は、確認資料に記載した配置予定技術者を当該工事の現場に専任で配置すること。
- (4) 入札参加者は、入札後、この公告、設計図書等、現場等についての不明を理由として、異議を申し立てることはできない。
- (5) 過去1年間に町内で工事事務等を起こしたことがあり、かつ、町に通報していない場合は、入札日の2日前までに申し出ること。

18 問い合わせ

- (1) 問い合わせ先
- (2) 電話番号

様式第2号（単体企業）

一般競争入札参加資格等確認申請書

年 月 日

宮代町長 様

住 所
商号又は名称
代表者

印

下記工事の一般競争入札に参加したいので、一般競争入札参加資格等確認資料等を添えて入札参加資格の確認を申請します。

なお、地方自治法施行令第167条の4に該当しない者であること及び記載事項が事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告年月日
年 月 日
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 連絡先
 - (1) 担当者所属・氏名
 - (2) 電話番号

様式第3号（特定建設工事共同企業体）

一般競争入札参加資格等確認申請書

年 月 日

宮代町長 様

特定建設工事共同企業体の名称 _____

代表構成員 住 所
商号又は名称
代表者 印

構 成 員 住 所
商号又は名称
代表者 印

構 成 員 住 所
商号又は名称
代表者 印

このたび、下記工事の共同請負による一般競争入札に参加するため、特定建設工事共同企業体を結成したので、一般競争入札参加資格等確認資料及び特定建設工事共同企業体協定書を添えて入札参加資格の確認を申請します。

なお、各構成員とも地方自治法施行令第167条の4に該当しない者であること及び記載事項が事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 公告年月日
年 月 日
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 連絡先
 - (1) 商号又は名称
 - (2) 担当者所属・氏名
 - (3) 電話番号

様式第4号(単体企業) (この様式は例示であるので、参加資格に応じて、適宜、内容を変更して差し支えない。)

一般競争入札参加資格等確認資料

商号又は名称 _____

1 対象工事に対応する業種に係る発注標準額の業者区分 (格付け)

--

2 対象工事に対応する業種に係る _____ 年度経営事項審査の総合数値

--

3 対象工事に対応する業種に係る最初の許可 (登録) 年月日

--

年 月 日 (許可 / 登録)

4 建設業法に基づく許可を受けた主たる営業所所在地

--

5 一定基準を満たす同種・類似工事の施工実績

工事名称等	工事名称		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月 ~ 年 月	年 月 ~ 年 月
	受注形態等	単体/共同企業体 (出資比率 %)	単体/共同企業体 (出資比率 %)
工事諸元等			

(注) 1 過去 _____ 年間の同種・類似工事の施工実績について記入すること。
2 共同企業体による施工の場合は、出資比率 _____ %以上の工事に限る。

6 当該工事に配置予定の技術者

技術者区分			
従事予定者名			
所属会社名			
生年月日(年齢)			
最終学歴			
法令による免許 (取得年月日) (登録番号等)			
現在の受 持工 事	工事名		
	施工場所		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		
工 事 実 績	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		
	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		
工事名			
発注機関名			
施工場所			
契約金額			
工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	
従事役職			

◎ 入札保証金の減免に対する希望

契約保証金の減免に対する希望

希望 (する / しない)

希望 (する / しない)

(注) 希望する場合は、過去2年の間に国(公団を含む。)又は地方公共団体と締結し履行した、契約金額がおおむね___億円以上の___建設工事請負契約___件(単体企業(若しくは経常建設工事共同企業体)又は特定建設工事共同企業体の代表構成員として工事を請け負った実績に限る。)について、その契約書の写し及び工事完成検査結果通知等履行を証明するものの写しを添付すること。ただし、保険会社との間に宮代町を被保険者とする入札保証保険契約及び履行保険契約を締結し、その保険証券を提出することにより入札保証金及び契約保証金の納付の減免を希望する者については、添付する必要はない。

一般競争入札参加資格等確認資料

特定建設工事共同企業体の名称 _____

1 対象工事に対応する業種に係る発注標準額の業者区分（格付け）

	商号又は名称	格付け
代表構成員		
構成員		
構成員		

2 対象工事に対応する業種に係る _____ 年度経営事項審査の総合数値

	商号又は名称	総合数値
代表構成員		
構成員		
構成員		

3 対象工事に対応する業種に係る最初の許可（登録）年月日

	商号又は名称	許可（登録）年月日
代表構成員		年 月 日（許可 / 登録）
構成員		年 月 日（許可 / 登録）
構成員		年 月 日（許可 / 登録）

構成員の商号又は名称			
工事名称等	工事名称		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	受注形態等	単体/共同企業体(出資比率 %)	単体/共同企業体(出資比率 %)
工事諸元等			

(注) 1 過去__年間の同種・類似工事の施工実績について記入すること。

2 共同企業体による施工の場合は、出資比率__%以上の工事に限る。

6 当該工事に配置予定の技術者

技術者区分			
従事予定者名			
所属会社名			
生年月日(年齢)			
最終学歴			
法令による免許 (取得年月日) (登録番号等)			
現在の受持工事	工事名		
	施工場所		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		
工事実績	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		
	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	
従事役職			
工事名			

績	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	従事役職		

◎ 入札保証金の減免に対する希望

契約保証金の減免に対する希望

希望（ する / しない ）

希望（ する / しない ）

（注） 希望する場合は、過去2年の間に国（公団を含む。）又は地方公共団体と締結し履行した、契約金額がおおむね___億円以上の___建設工事請負契約___件（代表構成員となる者が、単体企業又は特定建設工事共同企業体の代表構成員として工事を請け負った実績に限る。）について、その契約書の写し及び工事完成検査結果通知等履行を証明するものの写しを添付すること。ただし、保険会社との間に埼玉県を被保険者とする入札保証保険契約及び履行保険契約を締結し、その保険証券を提出することにより入札保証金及び契約保証金の納付の減免を希望する者については、添付する必要はない。

様

宮代町長

一般競争入札参加資格等の確認結果について（通知）

先に申請のあった下記工事の一般競争入札参加資格等確認申請について、入札参加資格があると確認されたので通知します。

記

1 公告年月日
年 月 日

2 工事名

3 工事場所

4 入札の場所及び日時

(1) 入札場所

(2) 日時

年 月 日 午（前・後） 時 分

5 入札保証金の取扱い

免除する。／見積もった契約希望金額の100分の を納付すること。

（ただし、保険会社との間に宮代町を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、免除する。）

(1) 納付方法

同封の納付書兼領収書等により、指定金融機関、指定代理金融機関又は収納代理金融機関に払い込むこと。

(2) 納付期限

年 月 日

6 落札した場合の契約保証金の取扱い

免除する。／契約金額の100分の を納付すること。

(ただし、保険会社との間に宮代町を被保険者とする履行保険契約を締結した場合は、免除する。)

(1) 納付方法

落札者に交付する納付書兼領収書等により、指定金融機関、指定代理金融機関又は収納代理金融機関に払い込むこと。

(2) 納付期限

契約締結日

様

宮代町長

一般競争入札参加資格等の確認結果について（通知）

先に申請のあった下記工事の一般競争入札参加資格等確認申請について、入札参加資格がないと確認されたので通知します。

記

- 1 公告年月日
年 月 日
- 2 工事名
- 3 工事場所
- 4 入札参加資格がないと認めた理由
- 5 その他
入札参加資格の有無の再確認を求められます。
 - (1) 再確認申請先
 - (2) 受付期間
年 月 日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）
 - (3) 受付時刻
時から 時まで

請求書

年 月 日

宮代町長 様

住所

商号又は名称

代表者

印

(入札保証金 / 契約保証金) について、下記のとおり、還付請求いたします。

記

・金 _____ 円

・振込先

_____ 銀行 _____ 支店

当座預金 / 普通預金

口座番号 _____

(・債権者コード _____)